

連絡先：自動車局 審査・リコール課
 リコール監理室
 TEL：03-5253-8111 内線 42354
 アドレス：http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成 30 年 4 月 12 日

リコール届出番号	4238	リコール開始日	平成 30 年 4 月 12 日
届出者の氏名又は名称	株式会社 タダノ 取締役社長 多田野 宏一 問い合わせ先：品質安全部 TEL (087) 894-7550		
不具合の部位（部品名）	排気管		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	<p>①ホイール・クレーンの排気管において、排気管接合部の溶接施工が不適切なため、接合部の強度が不足しているものがある。そのため、原動機の振動等により亀裂が生じ、そのままの状態で使用を続けると、亀裂が進行し、接合部が破断して排気ガスが漏れ、最悪の場合、騒音及び排出ガスの基準値を満足しないおそれがある。</p> <p>②ホイール・クレーンの排気管において、固定方法が不適切なため、原動機の振動等により発生した応力によって、フランジに亀裂が生じることがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、亀裂が進行し、フランジが破断して排気ガスが漏れ、最悪の場合、騒音及び排出ガスの基準値を満足しないおそれがある。</p>		
改善措置の内容	<p>①全車両、排気管を良品に交換する。</p> <p>②全車両、排気管に固定サポートを追加する。</p>		
不具合件数	①：8件、②：3件	事故の有無	0件
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：直接電話またはダイレクトメール等により連絡する。 ・自動車分解整備事業者：使用者を把握しており、周知の為の措置はとらない。 ・改善実施済車には、ステッカ(No,4238)を運転席側ドア開口部のドアロックストライカー付近に貼り付けする。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
タダノ	YDS-T014	「GR-160N-4」	T014-0003 ~ T014-0177 平成29年3月18日～平成30年3月12日	164台	
コベルコ	YDS-EW08	「RK160-8」	T014-5001～T014-5009 平成29年7月5日～平成30年1月17日	6台	
	(計2型式)	(計2車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成29年3月18日～平成30年3月12日	(計170台)	

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。